

まちの話題

夏休み茶道教室

教育委員会主催で、夏休み期間中に青少年健全育成の一環として茶道教室が行われました。町内から7名の子どもの達が集まり、裏千家の橋本宗里先生の指導の下、礼儀や作法を学び、計5回のお稽古を頑張りました。発表会では、保護者にお点前を披露しました。



スポーツ吹矢大会

8月26日、旧大野小学校の体育館で第1回大野地区スポーツ吹矢大会が開催されました。スポーツ吹矢は、筒に入れた矢を、的に向かって吹き、点数を競う新たなスポーツです。大会は大野地区体協の主催で行われ、新たなスポーツを皆で楽しめないかと実施されました。矢が的中心にあたると、周りからは歓声が上がっていました。今回、スポーツ吹矢の講師として参加された日本スポーツ吹矢協会熊本御船支部の梶原支部長は、「吹矢は肺機能を多く使うため、健康にとってもいいスポーツです。皆で簡単に楽しめるスポーツなので、もっと広がってほしいと思う。」と話されました。



八朔祭を歓迎するアーチ作成

8月21日、下馬尾連合組（鬼塚博光区長）の住民のみなさんが、下馬尾交差点近くで通潤橋をかたどったアーチの作成に汗を流しました。アーチは、鉄パイプに提灯を吊るし、通潤橋型に組み上げるもので、八朔祭当日まで下馬尾交差点に設置され盛り上げに一役買いました。約20年前から続く取り組みで、過去には放水の機能もあったとか。「高齢化が進み作業が大変ですが、八朔祭のお客様を歓迎するために、みんなで気持ちを入れてやっています」と、鬼塚区長は話しています。



通潤橋型提灯アーチを作成する、下馬尾のみなさん。

清和地区子育て講演会

8月26日、清和集落センターで山都町清和地区青少年健全育成町民会議及び清和地区保、小、中連携協議会による子育て講演会が開催されました。講師に親業訓練インストラクターの津川育子先生をお招きし、「子どもに愛が伝わっていますか？」と題し講演をいただきました。講演では、親の役割について、聞くこと、話すこと、話し合うことの大切さを具体的な事例を用いて分かりやすく話していただきました。参加者からは、「普段子どもの意見を聞かず、自分の意見を先に言ってしまうので、まずは聞くことから始めていこうと思いました。」「相手の気持ちが大切にし、孫がずっと思い出に残るような言葉を残してやりたいと思いました。」など感想が出されました。参加者二人にとって、自分を見つめ直す貴重な時間となりました。



高校生のお兄さんお姉さんがやってきた

どんぐり楽校では、夏休み期間を利用して矢部高校生がボランティアで学童保育を体験しました。活動の中で、怖い話やダンスなどを行いました。また、高校生生徒から児童たちへ、「先生の言うことをちゃんと聞いて、勉強を頑張ってください。」「宿題をちゃんとしよう。」などのメッセージなども送られました。いつもとはひと味違った雰囲気での学童保育で、児童たちも高校生たちとたくさん楽しんでいる思い出を作ったようです。



藤間雀扇社中 浜美荘を訪問

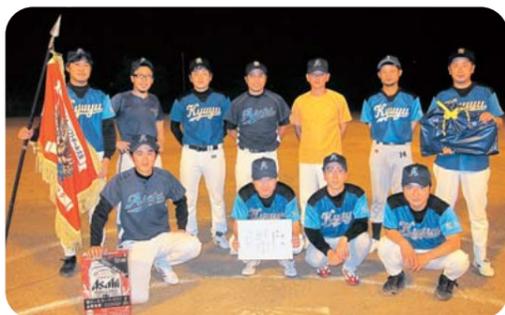
8月19日、浜美荘に「藤間雀扇（ふじまじゃくせん）社中」のみなさんが慰問に訪れました。藤間雀扇社中は発足して42年目、メンバーは山都町の方だけではなく、御船町、松橋町、美里町からも集って活動されています。浜美荘のほかにも、大矢荘や彩雲苑、ライフライン矢部など、老人福祉施設への訪問も積極的に行われています。美しくそして力強い踊りに入所者のみなさんもとて喜んでおられました。今後は、老人クラブ連合会の芸能大会や千寿苑で開催される町の文化祭などにも出演される予定です。



★スポーツの結果★

第42回 清和地区夏季ナイターソフトボール大会 平成26年8月18日(月)～8月20日(水)

- 優勝 郷野原球友会
- 準優勝 ウエスト仁田尾
- 三位 牛ヶ瀬パイレーツ
- 最優秀選手賞 ●大濱 貴一郎 選手(郷野原球友会)
- 優秀選手賞 ●荒木 達也 選手(ウエスト仁田尾)
- 敢闘賞 ●芹口 広樹 選手(牛ヶ瀬パイレーツ)
- 山下 裕次郎 選手(大川)



優勝 郷野原球友会

清和支部夏季野球大会 平成26年8月27日(水)

- 優勝 エヴォリューション
- 準優勝 朝日
- 三位 清和
- 最優秀選手賞 ●泉 剛 選手
- 優秀選手賞 ●藤本 光希 選手



優勝 エヴォリューション